

令和5年度 年間授業計画

東京都立南葛飾高等学校 定時制課程

教科・科目	人権・人権Ⅱ	2単位	対象学年・組	4学年1・2組
教科書 副教材等		教科担任	磯田 有成 ・ 長尾 雅幸	

指導目標	<ol style="list-style-type: none"> 1 様々な人権問題があることを知り、人権問題に対する関心を高める。 2 人権問題を自分自身の課題として受け止め、どう生きていくか考察する。 3 自分自身の考察したことを文字に表現してまとめる。 4 自分自身の考察したことを他人に発表する。 5 他人の発表を丁寧に聞き、自分自身の考察をさらに深める。 <p>以上のことを1年間の授業で繰り返し、人権意識を高めていく。</p>
------	--

学期	月	指導内容	時数	指導上の留意点
1学期	4	<ul style="list-style-type: none"> ・新聞記事や図書などを中心に人権問題に関わる文章や資料を取り上げ、社会の中にどのような人権問題や課題があるのかを学ぶ。 ・具体的な事例を通して、被差別の側からものごとを捉えることを学び、人権問題を自分自身の課題として受け止め、考察したことを文章にまとめる。 	4	<ol style="list-style-type: none"> 1 文章や資料の時代や背景も含めて理解する。 2 同じ事象であっても立場の違いによって捉え方が違ってくことを知る。 3 被差別の側の人たちの「声」に耳を傾けられるようになる。
	5		8	
	6		8	
	7		4	
2学期	9	<ul style="list-style-type: none"> ・被差別の側を生きてきた人たち及び本校の卒業生たちの書いた文章などを中心に教材として取り上げ、厳しい差別の現実に向き合い、どう生き方を変えてきたのかについて学ぶ。 ・上記のことを通して、自分自身の生い立ちや生活を振り返り、自分自身がどう生きるのかについて考え、そのことを文章にまとめる。 	8	<ol style="list-style-type: none"> 4 人権問題は遠くの問題ではなく、自分自身の問題であることを理解する。 5 被差別の側を生きてきた人たちの生き方から自分自身の生き方を考える。 6 自分自身を生い立ちや生活も含めて振り返り、自分自身が一番人に伝えたいことは何かについて深く考察できるよう、個別指導を大切にす。
	10		8	
	11		8	
	12		4	
3学期	1	<ul style="list-style-type: none"> ・これまでの自分自身を振り返り、人に伝えたいことを文章にまとめて発表する。 	6	<ol style="list-style-type: none"> 7 精一杯誠実に自分自身を「伝えること」と同時に精一杯誠実に他人の話を「聞くこと」を大切にする。
	2		8	
	3		4	

評価の観点・ 方法	出席状況、授業態度、提出物、発表等を加味し、総合的に評価する。
--------------	---------------------------------